

八峰コミスク通信

令和6年度
第19号
R7/2/28
CSディレクター
三浦

第二回 学校運営協議会 (二月十八日)

今年度最後の学校運営協議会を開きました。町内三つの学校ごとの分科会に分かれ、校長先生による学校運営目標の達成状況の説明と自己評価が行なわれました。その後、委員の皆さんとの意見交換と評価が行われました。以下は、分科会の評価報告の一部です。

○八森小学校（学習指導 A、生徒指導 B、ふるさと・キャリア教育 A）

- ・県学習状況調査で四、五、六年生とも、全科で県平均を上回った。
- ・ICTモデル校として先生方の授業コーディネート力が向上している。
- ・縦割り班活動が充実している。道徳の授業を中心に、「思いやり」を児童に意識させている。
- ・全国ジオパーク大会での発表など、全国に向けて発信した。

○峰浜小学校（学習指導 A、生徒指導 A、ふるさと・キャリア教育 A）

- ・「学び合い」を重視した、「峰小授業スタイル」の継承・改善が推進されている。
- ・県学習状況調査で四、五、六年生とも、全科で県平均を上回った。
- ・六年生の積極的なリーダーシップのもと、縦割り班活動やあいさつ運動に取り組んでいる。

- ・「ふるさと学習 day」、「鼓笛演奏」など、地域に学び、地域に元気を届ける活動が推進されている。

○八峰中学校（学習指導 A、生徒指導 B、ふるさと・キャリア教育 A）

コミュニティ・スクールに関するアンケートの結果(小学校5・6年生と中学生 回答数 139)

・数字は、「そう思う」＋「だいたいそう思う」の肯定的な回答の合計の割合(%)です。(3校合計)

NO	アンケート項目	肯定評価
1	今年度、総合的な学習の時間などで、地域の方と一緒にいった学習活動は、楽しく、役に立ちましたか。(ジオパークの学習、農業体験、職場見学、取材活動など)	99.2
2	あなたは、地域で行われる行事に参加したり、協力したりしていますか。	87.1
3	あなたは、近所の人や地域の方に積極的にあいさつしていますか。	95.7
4	あなたは、「将来、八峰町の役に立ちたい。」という気持ちをもっていますか。	96.4

コミュニティ・スクールに関するアンケートの結果(小・中学生保護者 回答数 212)

・数字は、「そう思う」＋「だいたいそう思う」の肯定的な回答の合計の割合(%)です。(3校合計)

NO	アンケート項目	肯定評価
1	コミュニティ・スクールは、地域と保護者と学校が連携・協力して、子どもたちの教育に取り組んでいくことだと理解していますか。	94.8
2	当コミュニティ・スクールの取組を知るために、コミスク通信、広報CSレター、ブログ等は、役に立っていると思いますか。	88.7
3	学校は、地域の声を聞いて、地域と協力して教育活動を進めていると思いますか。	84.9
4	学校は、教育活動や子どもたちの様子を地域等に知らせてくれていると思いますか。	91.5
5	子どもたちは、地域住民に積極的にあいさつしていると思いますか。	82.1
6	子どもたちは、地域行事等に参加・協力していると思いますか。	85.4
7	子どもたちは、町の自然・環境・産業・文化等をよく学んでいると思いますか。	96.2
8	子どもたちは、「将来町の役に立ちたいという気持ちをもっている」と思いますか。	64.7
9	あなたは、学校の教育内容や行事等に関心があり、協力したいと思っていますか。	87.8
10	あなたは、地域行事等に関心があり、機会があれば協力したいと思っていますか。	81.6

・県学習状況調査で一、二年生とも、全科で県平均を上回った。

・ICTを思考・表現ツールとして日常的に活用し、タブレットの持ち帰りを推奨している。

・生徒が自己決定する場を設け、自律につながる取組をしている。

・ふるさと・キャリア教育の内容が濃く、「ふるさとのために頑張りたい」生徒の割合が、非常に高い。